

こさい議会だより

# ぎかいのひろば

No. 194 第3回臨時会・12月定例会

令和3年1月31日発行

特集

市議会

史跡案内人

- 4 新年のご挨拶
- 5 第3回臨時会、12月定例会  
小中学校GIGAスクール対応のためのコンピュータ  
購入議案、市立内山保育園、市立新居保育園閉園  
に伴う条例改正などを可決
- 8 そこが聞きたい!!一般質問
- 14 令和2年議会活動報告
- 16 あの質問どうなったの?



※写真撮影の際だけ、マスクを外しています。

# 市議会 × 史跡案内人



**特集** おもてなしの心を持って郷土の史跡の魅力を伝え、  
過去と未来の橋渡し役を担う皆さんにお話を伺いました。

令和2年12月11日実施

## 案内人になったきっかけは？

- 新居町の「史跡ボランティア養成講座」で仲間ができ、歴史が好きになったからです。
- 歴史講座「新居町の成り立ち」に参加したことがきっかけです。
- 小松楼の再生活動への参加から、案内人にもなりました。
- 市民や湖西市を訪れた人に、歴史、文化、名所旧跡を広く知って頂きたいと思い入会しました。

## どんなことを行っていますか？

- 湖西市を訪れた人たちに新居関所、名所旧跡の案内をしています。
- 時代衣装や子ども忍者の着付け、門松作り、お雛様展示、紙芝居、折り紙のお土産作り、年末の大掃除、PRチラシ配りなどです。
- 地域文化の振興を目的とする他団体の行事（愛Loveウォーク、わくしお学習※、施設訪問）への協力参加です。

※わくしお学習…新居小学校の総合的な学習の時間



案内の様子



お雛様展示



時代衣装に扮した子どもたち

## 活動の頻度は？

- 土・日を中心に月の半数ほどと、予約のある場合に説明を行っています。  
イベントは年5回程度開催しています。



## 嬉しかったこと、良かったこと、大変だったことは？

- 関所案内をして、お客様に喜んでいただいたときが一番嬉しいです。
- 「国指定特別史跡」を案内できる喜びがあります。
- わくしお学習※を通して、子どもたちがよく新居の歴史を知ってくれることです。
- 活動を通して和服の着付け、門松の縄編みなどができるようになったことです。色々勉強できます。
- 「大変なことは、無くしてしまう」精神なので、大変だったことはありません。



## 市や議会に望むことは？

- 会の活動する場所、待機場所をお願いしたいです。
- 舞阪宿から新居関所までへの渡し船体験のため、浮棧橋をぜひ復活していただきたいです。
- 市内には新居関所、紀伊国屋、本陣、江戸時代の書物、版画、手形などが多く残っています。後世に残すべき財産として保存をお願いしたいです。

## 市民に伝えたいことは？

- 市民の方が意外と関所に来ていないので、関所に来てください。
- 案内人には県外、市外出身者が多く、歴史の魅力にはまっています。ぜひ会員になってください。

37名の史跡案内人の方々が担う役割は大きく、苦労も多いと思われませんが、「大変なことは、無くしてしまう」と笑顔の言葉が印象的でした。気心が純粹で誇りをもってボランティア活動されており、子どもたちに新居の歴史を伝える学習活動にも力を入れておられます。「通りで出会った子どもたちから“ありがとう”と声をかけてもらって嬉しい」と、また笑顔でした。その場面を想像したら、何だか心がほっこりして、地元の貴重な文化・風土を次世代に継承することの大切さを改めて感じました。



☆新居宿史跡案内人の会では一緒に活動をする仲間を募集しています。歴史や文化財に興味のある方、人と話すことが好きな方、イベントが好きの方、自分のできることを活かして新居の魅力を全国に発信しませんか？

もっと知りたい方、興味のある方は、こちらまでお問合せください。

新居関所史料館 ☎053-594-3615

# 新春のご挨拶を 申し上げます

皆様には、日頃から市議会に対する温かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、社会は混迷を極め、いまだその終息は見えておりません。

そのような中においても、我々市議会は、様々な制約や変容を強いられた市民生活への支援はもちろんのこと、市の課題である人口減少・高齢化の進行・公共施設の統廃合・想定を超える自然災害等に対応していかねばなりません。

これらの課題解決に取り組み、皆様の声を受け止め、執行機関と議論を重ね、より良い湖西市を作ってまいります。

そして、開かれた議会の実現と安全・安心なまちづくりに向けて、全力を尽くしてまいります。

どうか本年もご指導とご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

湖西市議会



## みんなでコロナを乗り越えよう!

# 小中学校GIGAスクール対応のための コンピュータ購入議案を可決

**第3回  
臨時会**

会期 11月2日

☑ 財産の取得 …… 1件

合計 1件

この議案に対する質問を紹介します!!

## 議案第80号

### 財産の取得(小中学校GIGAスクール 対応学習用コンピュータ及び充電保管庫) についてを可決

令和2年度湖西市立小中学校GIGAスクール対応情報機器等購入事業について、10月20日制限付き一般競争入札の落札者である遠鉄システムサービス株式会社と5億3,669万円で契約し財産を取得しようとする議案を、全員賛成により可決した。

#### GIGAスクール構想

小中学生に1人1台のPCと通信ネットワーク環境を整備し、子どもたちの個性に合わせた教育の実現を目的とする計画。

#### 問

機種選定の理由、ランニングコストは。

#### 答

国からは3機種(Windows、Chrome book、iPad)が示され、業者との協議の上、強度に優れている点や自動アップデートされる点などからChromebookを選定した。ランニングコストとして、通信費、保守費、ICT支援員委託にかかる費用など4,000万円程度を見込んでいる。

# 市立内山保育園、市立新居保育園閉園に伴う条例改正などを可決

## ■ 12月定例会での審議

### 12月定例会

会期  
11月27日～12月14日  
18日間

☑ 人事案件	1件
☑ 条例の廃止、一部改正	10件
☑ 補正予算	7件
☑ その他	5件
合計 23件	

この中から2つの質問を紹介します!!

### 議案第81号

#### 人事案件

##### 人権擁護委員

とやま ひろし  
外山 宏氏(鷺津)を引き続き選任することに同意した。

### 議案第91号

#### 市立内山保育園、市立新居保育園閉園に伴う条例改正を可決

幼保連携型認定こども園市立新居幼稚園の開園に伴い、新規の受入れを停止していた内山、新居両保育園について、令和3年3月31日をもって全ての在園児が卒園又は転園する見込みであり、同日で閉園するため、関係条例から当該保育園を削除する条例改正を全員賛成により可決した。

#### 問

閉園後の施設、跡地はどう活用するのか。

#### 答

両園ともに築35年以上が経過し老朽化が進んでおり、かつ津波浸水区域内にあること。内山保育園は市街化区域内のため用途を変更して活用することは可能だが、新居保育園は市街化調整区域内にあるため、用途を変更して活用するのは大変厳しい制限があることから、今後の利活用については庁内で検討する中で、必要であれば令和4年度に予算化したい。

## 令和2年度湖西市一般会計補正予算(第9号)を可決

全員賛成により可決した。今回の補正により、予算額は2,909万1千円増額され、総額290億909万3千円となった。

### 補正(第9号)の主な内容

#### <歳出>

#### ●教育指導関係経費 110万4千円

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、小中学校の修学旅行の延期・行先変更をしたことに伴い、必要となった企画料分のキャンセル料に係る補償金。

問

小中学校修学旅行の延期・行先変更の内容、キャンセル料が発生した経緯は。

答

市内全ての小中学校の修学旅行が、当初の予定から時期の延期及び行先変更となった。小学校は、当初10月から11月に東京方面を予定していたが、10月から2月の間で三重県、山梨県、長野県、静岡県内に変更した。中学校は、当初4月から5月に京都、奈良方面を予定していたが、9月から10月の間で三重県、静岡県内に変更となった。今回のキャンセル料は企画料分となり、それ以外の経費はキャンセル料が発生しない時期までに延期、変更の判断をした。企画料は、旅行会社を選定し、予約を入れる小学校で1年前、中学校では2年前に発生するものである。

## 賛否が分かれた議案一覧表

議案番号	議案名	結果	柴田	加藤	滝本	三上	福永	菅沼	土屋	高柳	楠	佐原	吉田	加藤	竹内	荻野	馬場	中村	神谷	二橋
			一雄	治司	幸夫	元	桂子	淳	和幸	達弥	浩幸	佳美	建二	弘己	祐子	利明	衛	博行	里枝	益良
84	湖西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(加藤弘己)は採決に加わらない。

# そこが聞きたい!!

## 一般質問

一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。  
今12月定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。

湖西市議会公式サイト

ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html>

湖西市議会

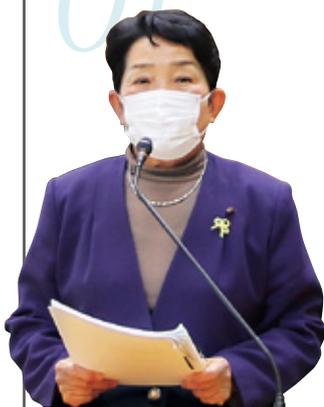
本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)



### 外国籍の発達障害児に対する支援体制は

01



神谷 里枝 議員

#### ●障害児者施策について

**問** 外国籍の発達障害児に対する支援体制は。

**答** 通訳同席での相談対応、ポルトガル語版、スペイン語版「障害福祉のしおり」の窓口配布、ウェブサイトでのサービス内容の周知をしている。また、市内の外国籍の児童を多く抱える児童発達支援、放課後等デイサービス事業所にはポルトガル語などにも対応できる支援員も配置されており、連携を取りながら支援している。

#### ●所信表明について

**問** 職住近接を目指すに当たって、将来人口をどの位と推定しているのか。

**答** 本市の人口は2005年をピークに減少に転じており、2015年の国勢調査で59,789人であった人口は自然増減、社会増減を踏まえると2040年には49,305人と推計される。今後、社会増をプラスにし、出生率を上昇させることにより、推計人数より約3,500人増の52,757人を将来人口としている。

### 市の農地基盤整備施行から何十年も経つが、今後の考えは

#### ●湖西市の農業施策について

**問** 市の農地基盤整備施行から何十年も経つが、今後の考えは。

**答** 農地の基盤整備は、農業者だけでなく農業経営をしていない農地所有者にも整備費の負担を強いることになるため、慎重に進める必要がある。農業経営をしていない農地所有者が農地を賃貸することで利益を得ることや、農家が地域で持続的に経営を発展させていくためにも、価値ある農地に再整備することが必要である。

**問** 新型コロナウイルス感染症が農業経営に与える影響は。

**答** 卒業式の中止などイベント自粛によるコデマリの出荷額の半減や、飲食店の休業要請による牛肉の出荷額の減少などの影響を把握している。影響を受けた花卉農家への対策としては、農業振興協議会と連携し、花卉を購入して花のアーチを設置したほか、フラワーアレンジコンテストを開催して花のまち湖西をPRした。

02



土屋 和幸 議員

## 浜名湖西岸土地区画整理事業における古見川下流域の影響は

### ●浜名湖西岸土地区画整理事業における古見川下流域の影響について

**問** 浜名湖の潮位が上がった際と、豪雨が重なった際の想定はしているのか。

**答** 降雨強度と潮位による水理的影響を考慮・検証して計画高水位を決定し、余裕高を加算して河道断面を決定した上で下流域の改修を行った。中上流域では老朽化も進んでいることから、必要に応じて補修や浚渫を行っている。今後も流域における土地利用の状況を注視するとともに、河川パトロールなどにより施設の点検を引き続き行い、河川機能を維持するよう努める。

### ●所信表明について

**問** 給食センター化に向けた整備計画は。

**答** 教育施設の老朽化などハード面の見直しと合わせて給食センター化も同時並行で進めている。令和8年供給開始の目標に向けて準備をしており、令和2年11月にはプロポーザル方式によりコンサルタント業者を決定した。令和2、3年度で今後の学校給食の実施方法を検討していきたい。



二橋 益良 議員

## 環境側面を含め、湖西市をどのようなまちにしたいのか

04

### ●立地適正化計画の進捗と課題について

**問** 環境側面を含め、湖西市をどのようなまちにしたいのか。

**答** 立地適正化計画により駅を中心としたコンパクトなまちづくりを進め、中心市街地の活性化を図るとともに駅と集落拠点の交通アクセス手段の確保に努めていく。日常的な移動を自動車に依存している本市においては、今後高齢者が自動車に乗れなくなった時に備え、自動車以外の交通手段でも生活できるよう生活利便施設を街中に集約することが重要である。また、自動車以外の分担率を上げる環境整備により、CO2削減や市民の健康増進に寄与するものとする。



楠 浩幸 議員

### ●環境基本計画の総括と課題について

**問** 課題を踏まえ、第3次湖西市環境基本計画にフィードバックした主な事業は何か伺う。

**答** 職住近接を進め、住み続けたいまちづくりを目指すため、臭気指数の規制基準の見直しや畜舎の臭気対策に対する支援などの畜産臭気対策や、健康に影響を及ぼすような大気などの環境の保全に関する事業などを次期計画に取り入れ、令和2年度末までに策定していく。

## 市としてのドナー助成制度導入の検討状況は

### ●骨髄バンク登録ドナー助成制度の導入促進について

**問** 市としてのドナー助成制度導入の検討状況は。

**答** 県が助成制度を創設した際には速やかに対応できるよう、現在準備を進めている。市単独の導入については、県や他市の状況を注視しながら、引き続き検討していく。

#### ドナー助成制度とは

ドナー登録者が移植候補者に選ばれた時に、本人(2万円×7日)や勤務先(1万円×7日)を助成し、ドナーが移植に協力しやすい社会環境を整える制度であり、全国で728自治体が導入している。湖西市では136人(令和2年3月末時点)がドナー登録している。

**問** 県に助成制度導入を要望したことに対する、その後の県の動向について情報を得ているか。

**答** 令和2年7月9日に助成制度の導入を県に要望した。県からは、具体的なことは決まっていないが、前向きに検討中であると聞いている。



加藤 治司 議員

## 農地改良や面的集積の推進、担い手の確保は

### ●所信表明について

**問** 農地改良や面的集積の推進、担い手の確保について、具体的な施策や周知方法は。

**答** 農業のこれからの持続的な継続、発展のためには、人・農地プランの実効性を高めていくことが必要なので、農業者と地域ごとに話し合いを重ねていき、農協の力も借りながら意見交換を重ね実績の一つでも作り上げていきたい。

### ●公共交通サービスの現状と近未来に向けての施策は

**問** 新事業企業シャトルBaaSの進捗は。

**答** 令和2年11月30日から12月25日及び令和3年1月12日から1月29日の期間で、市内企業4社が運行するシャトルバスを市民が移動の手段として利用できるように、MONET社の予約配車システムを活用しデマンド方式の実証実験を行う。また、運行時における事故等のリスクに対する備えとして、あいおいニッセイ同和損害保険が新たな保険商品の検討を行い、豊橋技術科学大学が本サービスの調査・分析を行う。



滝本 幸夫 議員

## 現病院改革プランの評価を次期改革プランにどう繋げるのか

### ●市立湖西病院の次期改革プランについて

**問** 現改革プランの評価は。次期改革プランにどう繋げるのか。

**答** 病院事業管理者と院長の兼務を解消することで、管理者が病院経営に専念し、収益改善や費用削減に取り組むことができた。また、民間病院から経営戦略監を迎えることで職員の意識も向上した。医師・看護師などの人材確保など、新型コロナの影響で思うように進めることができなかった業務もあるが、全体的な評価は、プラスに向いている。

次期改革プランは、地域において必要な医療提供体制を確保するための役割を明確にすることが重要となる。

**問** 4年前から本業収支が黒字化（繰入金含む）しているが、現改革プランのどの事業を実行した結果か。

**答** 委託業務の見直しによる経費の削減、組織の見直しや現状の病床稼働に見合う適正な人員配置とすることで人件費を抑制できた。また、外来診療科の2つを削減。それから「経営感覚に富む人材の登用」として経営戦略監を招き、施設基準の見直し検討を行い、その他に地域包括ケア病床の運用開始や白内障手術の新規実施により増収を図った。



中村 博行 議員

## モノづくりの力を次代につなぐための人材育成は

### ●所信表明について

**問** モノづくりの力を次代につなぐため、どのような職種の人材育成、確保を目指すのか。

**答** 特定の職種に限らず、モノづくりの現場や技術に触れる機会を増やして、地元企業をもっと身近に感じ、愛着をもってもらうことにより、市内企業への就職につなげていきたい。令和2年10月には、学校と企業をつなぐ「モノづくり人材育成コーディネーター」を新たに設置し、現在、小中学校が個別に行っている企業見学や出前授業などの調整を行うためのネットワークづくりを進めている。

### ●湖西市公共施設等の維持管理と財政負担について

**問** 公共施設再配置個別計画第1期の実施状況と第2期以降の進め方は。

**答** 第1期の主な実施状況は、市民会館など3件の解体と、世代間交流室など2件の譲渡による面積の縮減、幼稚園の2園のこども園化の実施、市営住宅の改修を実施している。

第2期以降についても、公共建築物の基本方針に基づき、今後の施設の再配置の方向性を勘案しながら見直しを行い進めていく。



高柳 達弥 議員

## 「おくやみコーナー」を開設する意向は

### ●DX推進に伴う市民に寄り添った「おくやみコーナー」開設について

**問** DX推進事業としての「おくやみコーナー」を開設する意向は。

**答** 死亡時の届出や手続きは複数の窓口が関係してくるため、「おくやみコーナー」を開設する場合は、事前に関係部署で課題を洗い出し、十分な検討をする必要がある。先進地の事例や国の自治体支援ナビを活用し、幅広く研究を進め、設置に向けて前向きに取り組んでいく。

### DX(デジタルトランスフォーメーション)

…進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。

### ●所信表明について

**問** 医師会の協力を仰ぎ平日、自費でのPCR検査を実施する医療機関を増やしては。

**答** 現在、医師会には相当なご尽力をいただいております。週3回、地域外来・検査センターで検体採取検査を公費負担により実施していただいている。さらなる自費検査は、医療関係者には相当な負担をかけている状況なので、ご理解が得られればと思っている。

09



佐原 佳美 議員

## 両商工会の方針(単独・統合)についてどうあるべきと考えるか

10

### ●合併後の「一体感」と、市内2商工会(湖西・新居)が目指す方針(単独・統合)について

**問** 両商工会の方針(単独・統合)についてどうあるべきと考えるか。

**答** 統合か単独かは会員の総意により決すべきであり、両商工会の会員の構造や地域特性を踏まえ、メリット・デメリットをよく整理した上でそれぞれの組織が共通の答えを導き出すことを期待している。

**問** 新聞記事の市民の「遠い一体感」を市はどのように捉えているのか。

**答** 平成22年3月に合併し10年が経過し、両地域で培われてきた歴史・文化・自然を組み合わせたとおんぱく事業に代表されるように、相互の良さを身近に体験し、市への愛着が深まったなど、合併の効果があったと認識している。一方、以前から慣れ親しんだ制度やサービスの内容が変わったという声も伺っているので、今後についても、それぞれの地域の良さを活かし共有することにより、「一体感」の醸成に繋がるよう努めたい。



菅沼 淳 議員

## 移住定住制度についての検証、課題への対策は

### ●移住定住の更なる促進に向けて

**問** 移住定住制度についての検証、課題への対策は。

**答** 補助制度の申請者にアンケートを実施し、検証を行っている。『新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金』、『住もっか「こさい」定住促進奨励金』でそれぞれ約25%の方から移住・定住のきっかけとなったと回答を得ており、一定の効果があったと考えている。

課題は、住宅購入決定後に補助制度を知ったとの回答があることから、より多くの人に制度を知っていただけるよう、PRの強化をしたい。

**問** おためし移住体験制度を導入しては。

**答** 移住検討者に、湖西市での暮らしを体験してもらうことは、非常に有意義なことだと考える。しかし、生活に必要な家具家電の設置や維持管理など多額のコストを要するため、費用対効果や他自治体事例を参考にすることで、新たな取組の1つとして検討したい。

その他の質問 所信表明について

11



吉田 建二 議員

## 太陽光パネル設置に関する条例の制定が必要では

### ●太陽光パネルの環境への影響と条例制定について

**問** 条例の制定が必要では。また設置禁止エリアを設けるなどの考えは。

**答** 条例化を視野に検討している。設置禁止エリアの設定については、土地利用の規制に繋がることから、慎重に対応する必要があるため、関係部署と調整を図り、条例制定と併せて検討する。

### ●所信表明について

**問** 小中学校トイレの洋式化をどのような計画で進めるのか。

**答** 現在は、老朽化により整備が必要な東小学校のトイレの洋式化を進めている。次期総合計画のKPI(重要業績評価指標)として「トイレの洋式化率」を掲げ、数値目標を持って推進したい。



福永 桂子 議員

## クラスター防止のため、「社会的検査」が必要では

# 13



荻野 利明 議員

### ●所信表明について

**問** クラスター防止のため、「社会的検査」が必要では。

**答** 社会的検査を行うには相当な医療体制の整備が必要で浜名医師会などの協力が不可欠であるが、医師会をはじめとする医療従事者には、地域外来・検査センターやインフルエンザを含む発熱者の対応などすでに多大な協力を得ている状況にある。市としては、まずは発熱患者への対応が安心してできる体制の確

立が急務であると考え、クラスターを発生させないよう基本的な感染防止策を継続しつつ、体制整備を目指したい。

**問** 令和元年の答弁で、「湖西病院の統合・再編は現時点ではまったく予定していない」と伺ったが、現在も考えに変わりがないか。

**答** 変わりはない。

## 産業振興において市内企業との連携強化を図るための具体的な取り組みは

### ●所信表明について

**問** 産業振興において市内企業との連携強化を図るための具体的な取り組みは。

**答** テクニカルアドバイザーやモノづくり人材育成コーディネーターの協力や自らも企業訪問による意見交換を重ね、様々な分野との連携を深めてきた。現在は、企業チャトルBaaS事業でも、チャトルバスを有する4社の他にも計10社に協力を得ている。今後、モノづくり人材育成やモノづくり産業ネットワーク事業のなかで企業や教育機関、発明クラブ、商工会などとさらに連携を進めていきたい。

**問** 産婦人科の誘致4年間の振り返りと実現の妨げになっている課題は。

**答** 就任翌年の平成29年に「日本周産期・新生児医学会学術集会」へ初めて市のブースを出展し、産婦人科医院誘致補助金制度のPRをした。その後、市有地の10年間無償貸付を新たに優遇措置として追加した。平成31年には「日本産婦人科学会学術講演会」へ出展し産婦人科医院開設のPRをしてきたが、実現に至っていない。全国的な産婦人科医の減少や都市部への集中、24時間365日対応の激務や、医療訴訟などハイリスクであること、出生数の減少などが原因と考える。



柴田 一雄 議員

## 少子化対策として、給食費の無償化の実施は

### ●所信表明について

**問** 少子化対策として、給食費の無償化の実施は。

**答** もともと実施したい思いはあるが、実現には小・中学校合わせると毎年約2億6,000万円が必要となる試算である。コロナ禍による税収減は10億円単位、影響は複数年度続くと考えられるなどの状況で、現実を見据えながら、学校施設の改修やトイレの洋式化など何を優先しなければいけないのかをしっかりと判断したい。

**問** 市制50周年にあたり、豊田佐吉翁に関する事業についての考えは。

**答** 50周年に限らず佐吉翁の「障子を開けて見よ、外は広いぞ」のチャレンジ精神は未来に向けて受け継いでいきたい。現在、市制50周年の事業について、庁内若手プロジェクトチームやKSLなどの中で構想を進めているので、概要が固まり次第、報告したい。

#### KSL (Kosai Saiko Labo)

…市内在住、在勤の若い世代の方が、未来の湖西について様々なテーマでの意見交換を行うことを目的とした集まり。



三上元 議員

# みんなで広げよう！ シトラスリボンプロジェクト

続けよう！  
手洗い・消毒・3密回避  
やめよう！  
あらぬ噂と誹謗中傷

みつ かいひ  
うわさ ひぼう ちゆうしよう

湖西市マスコットキャラクター  
コーちゃん

※湖西市はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています

みんなでコロナに打ち勝とう！  
日本一おもいやりのあるまち湖西市

新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷が社会問題になっている今、思いやりと優しさの気持ちをもって行動をしましょう。

# 令和2年議会活動報告

令和2年は定例会を3月、6月、9月、12月に開催し、第1回臨時会を4月に、第2回臨時会を7月に、第3回臨時会を11月に開催しました。

また、委員会を必要に応じて開催し、議案の審査などを行いました。こうした1年間の議会活動の概要を報告します。

## ■定例会等の開催状況

区 分		定例会				臨時会			合計	
		3月	6月	9月	12月	4月	7月	11月		
会期の日数		34	15	29	18	1	1	1	99	
本会議日数		6	2	6	5	1	1	1	22	
議 案	市長提出	予 算	13	7	7	7	2	1	0	37
		条 例	12	6	2	10	5	1	0	36
		その他	6	2	13	6	1	0	1	29
	議員等提出		0	1	0	0	0	0	0	1
	合 計		31	16	22	23	8	2	1	103
	審議結果	原案可決	31	16	22	23	8	2	1	103
		修正可決	0	0	0	0	0	0	0	0
		否 決	0	0	0	0	0	0	0	0
		撤 回	0	0	0	0	0	0	0	0
	請 願		0	0	1	0	0	0	0	1
一般質問数		16	—	16	15	—	—	—	47	
傍 聴 者 数		18	4	14	11	2	2	2	53	

※「原案可決」には専決処分の「承認」、人事案件の「同意」、決算の「認定」が含まれています。

## ■意見書・決議等の審議結果

会議	議案番号	件名	提出日	議決日	議決結果
9月定例会	第79号	新型コロナウイルス感染症等の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	9月30日	9月30日	可 決

## ■請願・陳情の受理状況

区分	請願	陳情
件数	1件	0件

## ■議員数(令和2年12月31日現在)

条例定数	現在数
18人	18人

## ■委員会等開催状況

	常任委員会			議会運営委員会	議員全員協議会	議会だより編集委員会
	総務経済	福祉教育	建設環境			
会議日数	16	16	16	18	15	20
傍聴者数	0	0	0	5	—	—
特別委員会						
	予算		決算		子どもの未来創造応援	議会活性化推進
会議日数	3		3		12	8
傍聴者数	0		0		0	0

※常任委員会・特別委員会には勉強会等の開催日数も含まれています。

## 議員の報酬等(令和2年12月31日現在)

区分	報酬月額	期末手当支給額		
		6月 支給割合1.7月分	12月 支給割合1.65月分	合計 支給割合3.35月分
議長	410,000円	975,800円	947,100円	1,922,900円
副議長	375,000円	892,500円	866,250円	1,758,750円
常任委員長	350,000円	833,000円	808,500円	1,641,500円
議運委員長				
議員	345,000円	821,100円	796,950円	1,618,050円

※期末手当額=(報酬月額×1.40(加算率))×支給割合

※コロナウイルス感染症対策経費に充当するため、7～9月議員報酬10%削減

## 視察等の状況

### 湖西市議会が行った視察・研修

月日	参加者	場所	目的
1月9日～10日	議会だより編集委員会委員 7人	千葉県成田市	議会だよりの編集について
		千葉県袖ヶ浦市	
1月22日	子どもの未来創造応援 特別委員会委員9人	静岡県藤枝市	藤枝型発達支援システムの取り組みについて
1月27日～28日	総務経済委員会委員6人	奈良県橿原市	耕作放棄地の解消と農地の集積に向けた 取り組みについて
		奈良県天理市	

### 湖西市を訪れた他市町議会

月日	来訪者	目的
1月29日	宮崎県宮崎市議会同志会4人	流鏝馬神事について
1月30日	群馬県みどり市議会有志議員5人	住もっか「こさい」定住促進奨励金事業について



▲みどり市議会有志議員来訪時の様子

# あの質問、 どうなったの？

過去の定例会で行われた一般質問が、その後どう取り組まれたのかを追跡します。

議会だより No.185 掲載 (平成 31 年 1 月 31 日付発行)

## ● 介護人材育成への支援について



介護職員初任者研修の受講料を支援して、資格取得者を増やす計画は。



ニーズの把握や他市の事例を調査しながら、今後研究していく。

## 追跡してみると…

令和2年4月より、介護職員初任者研修費補助金交付制度が開始されました。

介護職員初任者研修を受講後、市内の指定介護事業所で週20時間3か月以上就労している市民に対し、研修にかかった費用(受講料やテキスト代等)の半分(上限5万円)を助成しています。



▲湖西市ウェブサイトより

## 市議会からのお知らせ

## 3月定例会の予定

## 「ぎかいのひろば」を スマホでも！



「マチイロ」を使えば、「ぎかいのひろば」をスマートフォンで読むことができます。(※別途通信料が掛かります。)

### 利用方法

- 1 右のコードからアクセス
- 2 「マチイロ」をダウンロード
- 3 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



### 編集委員 (◎は委員長、○は副委員長)

- ◎加藤 弘己   ○吉田 建二   柴田 一雄   加藤 治司  
 滝本 幸夫   福永 桂子   竹内 祐子   荻野 利明

日	月	火	水	木	金	土
2/14	15	16	17	18	19 10:00~ 本会議第1日	20
21	22	23	24	25	26	27
28	3/1	2	3	4 10:00~ 本会議第2日	5 10:00~ 本会議第3日 (一般質問)	6
7	8 10:00~ 本会議第4日 (一般質問)	9 10:00~ 本会議第5日 (一般質問)	10 9:30~ 予算特別 委員会	11 9:30~ 予算特別 委員会	12 9:30~ 予算特別 委員会	13
14	15 10:00~ 総務経済 委員会	16	17 10:00~ 福祉教育 委員会	18	19 10:00~ 建設環境 委員会	20
21	22	23	24 10:00~ 本会議第6日	25	26	27

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

